

評 価 基 準

- 1 提出された企画提案書等を本基準に基づいて評価し、各評価者の採点の合計点が最も高い者を契約候補者とする。
- 2 評価点の満点は500点とする。(評価者1人あたりの点数100点×評価者5人)
- 3 評価点の算出における評価項目は、別表のとおりとする。
- 4 技術評価点については、各評価項目について5段階で評価を行い、下表を参考に評価点を算出する。

評価	評価基準	評価点 ※配点が5点の場合	評価点 ※配点が15点の場合
A	特に優れている	5点	15点
B	優れている	4点	12点
C	ふつう	3点	9点
D	やや劣る	2点	6点
E	劣る	1点	3点

- 5 価格評価点については、提案見積額を以下により得点化する。
 - (1) 本業務における提案見積額が提案上限額以下の者のうち、最低価格の者に満点である20点を価格評価点として付与する。
 - (2) 令和9年度以降5年間の保守・利用料金等ランニングコストの提案見積額が最低価格の者に満点である10点を価格評価点として付与する。
 - (3) 上記以外の参加者の得点は、次の式のとおり最低価格との比率をもって評価を行い、評価点を算出する。

配点×最低価格÷当該参加者の価格（小数点以下第1位を切り捨て）

- 6 各評価者の採点の合計点300点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た者の中から契約候補者を特定する。
- 7 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1) 評価項目「提案見積額」の審査点が高い者を上位とする。
 - (2) 審査委員ごとの順位を比較し、1位を獲得した数が多い者を上位とする。
- 8 評価者がヒアリング審査を欠席する場合には、代理者が対応し、代理者の出席が困難な場合には、書類審査をもって代える。
- 9 審査結果についての異議申し立ては受け付けない。

別表

	No.	評価項目	評価の視点	配点
技術評価点	1	ナースコールシステムの具体的な提案	・仕様（要求水準）を満たしているか。	5 点
			・携帯端末等との連携は確実か。	5 点
			・施設利用者の安全面に配慮し、利便性に優れているか。	5 点
			・将来的なシステム拡張等の連携が考慮されているか。	5 点
	2	緊急時対応・障害時対策	・停電、耐震対策等が考慮されているか。	5 点
			・事故、トラブル、緊急時等の危機管理体制がケース別に示されているか。また、臨機応変、柔軟な対応は可能か。	5 点
	3	業務工程及び実施体制	・業務実施工程が妥当であり、確実な業務の遂行が見込まれるか。	5 点
			・適切な工事管理及び運営体制になっているか。	5 点
			・運用開始前後の支援体制が具体的に示されているか。	5 点
	4	独自の提案	・保守やアフターサービス、独自提案等、施設にとって有益な事項があるか。	15 点
価格評価点	5	業務実績	・同等規模以上の施設において十分な業務実績を有するか。	5 点
			・継続して安定的な経営を行っているか。また将来に渡り事業を遂行できる法人であるか。	5 点
	6	提案見積額	・見積価格（「価格評価点の算出方法」に基づき得点化する） ※提案上限額を超過していないか。	20 点
			・令和 9 年度（更新後）以降 5 年間の保守・利用料金等のランニングコスト（「価格評価点の算出方法」に基づき得点化する） ※ランニングコストについて、業務内容を勘案し適切に積算してあるか。	10 点